



# 変化する社会

同窓会長 佐藤 正樹 ◆4期◆



卒業生の皆様、3年間の高校生活を終え、社会人、進学へと一歩を踏み出したことに対し、心よりお祝い申し上げます。皆様が自分で選んだ道で努力し成果を得ることを同窓生一同を代表し、期待と祝福を込めてエールを送ります。皆さんの高校生活は、コロナに翻弄された時間であり、今までは想像もつかない制約の中の生活でした。そんな我慢に耐えてきた皆さんは大きな忍耐力を身に着けたと思います。まだまだ予断は許しませんが、これからの新しい生活の中で立ち向かっていく困難や苦勞を跳ね飛ばして大いに人生を楽しんで欲しいと思っています。

さて、このコロナで社会生活は大きく変容しました。ソーシャルディスタンスが当たり前となり、仕事や授業もリモートが要求されました。皆最初は無理だと思っていたものが、やってみたら以外にうまくいくということになり、今では出かけて人に会うなくても済む用事が多くなりました。また、全世界がこのように流れになり、海外出張をしなくても海外と取引できるようになっていきます。DX(デジタルトランスフォーメーション)が唱えられていぶん時間が経ちますが、コロナのおかげで世の中は一気にDXに加速していくものと思われまます。皆さんがこれから過ごす社会は、人が手で一生懸命に身体を動かして仕事する時代ではないと言われています。IT技術を駆使し機械やコンピューターに仕事をさせる時代になります。これからの社会では、そのような技能のニーズが高まる事でしょう。皆さんは、そのような時代に合わせたスキルを身に付けるよう頑張ってください。ちなみに、私が高校生活を送った昭和50年代

は、個人でコンピュータを持つのはよほど趣味性の高いものであり、私は一生コンピューターには縁のないものだと思っていました。ましてや、携帯電話など当然なく、全ては社会人になってから登場しました。しばらくは、仕事も電卓があれば間に合っていたのですが、PCが急速に普及し、必然的に業務で使用する事になりました。レポート一枚も手書きの方が早いのにパソコンで提出というようない時代になり、自然に身につけてきました。電話も、ポケットベル登場で画期的だったのが携帯電話となり、現在はスマートフォンに置き換わりました。スマホは今でもよく使いこなせませんが、ずいぶん便利な世の中になったものです。私たちはアナログからデジタルへの変化の時代に生きてきましたが、皆さんは、デジタルの時代に生まれ、急激に発展する時代を経験していくと思

います。そう遠くないうちにメタバース上でビジネスを行いコミュニケーションを構築する時代が来るそうです。私達にはSFの世界としか思えない社会がもうじき現実になります。そんな未来を切り開いていくのは、皆さんのような若い世代だと信じています。皆さんのご健闘を祈ります。



## 第43期代表幹事

- 3A 大宮 勝 磨子
- 3B 佐々木 亜 太
- 3C 小杉 七 太

令和3年度(第43期)卒業生の各クラス同窓会連絡員(同窓会代表幹事)が決定しました。左表の6名です。現在コロナ禍で、大規模な「総会」は行えない状況ですが、皆様のご協力をお願い致します。

## 同窓会役員名簿

自 令和2年4月1日 至 令和4年3月31日

No.	役職	期	氏名
1	会長	4	佐藤 正樹
2	副会長	4	亀山 純
3	副会長	5	金 春彦
4	会計監査	2	今野 まり子
5	会計監査	8	佐藤 美生
6	会計監査	21	伊藤 弘美
7	理事	1	佐藤 豊
8	理事	1	鎌田 陽子
9	理事	1	新美 誠
10	理事	4	渡部 幸悦
11	幹事	1	佐藤 久男
12	幹事	2	金子 英紀
13	幹事	3	佐々木 誠
14	幹事	4	佐藤 幸二
15	幹事	14	佐藤 理知
16	幹事	27	佐々木 恵介
17	幹事	42	市原 楓花
18	幹事	42	佐々木 諒
19	幹事	42	木村 優衣
20	幹事	42	佐藤 陽太
21	幹事	42	佐藤 有紗
22	幹事	42	中島 耀平
23	顧問	1	金子 富士夫
24	校長		小園 敦
25	教頭		佐藤 郁子
26	事務長		菅原 大志
27	校内幹事		早藤 素史
28	校内幹事	8	石澤 宏基
29	校内幹事		小林 涼

## 【待避所が完成しました】

保護者が生徒を送迎する際の「待避所」が、にかほ市のご協力により、完成しました。校門入口北側にあり、以前は砂利敷きだったのですが、アスファルト敷きに整備され、駐車スペースも白線で明示していただきました。これによって、羽後交通のバス路線である校門前ロータリーへの進入・常停車は、ご遠慮いただきますようお願い申し上げます。

西側に抜けられます!!

生徒送迎車両 待避所